

# 平成26年度 種がき(マガキ幼生)通報(第4報)

平成 26 年 8 月 29 日



気仙沼水産試験場 TEL : 0226-23-6880 FAX : 0226-24-2561

E-mail : kssuisi@pref.miyagi.jp

Home Page : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/>

気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL : 0226-22-6852

宮城県漁協志津川支所 (志津川かき部会・戸倉かき部会)

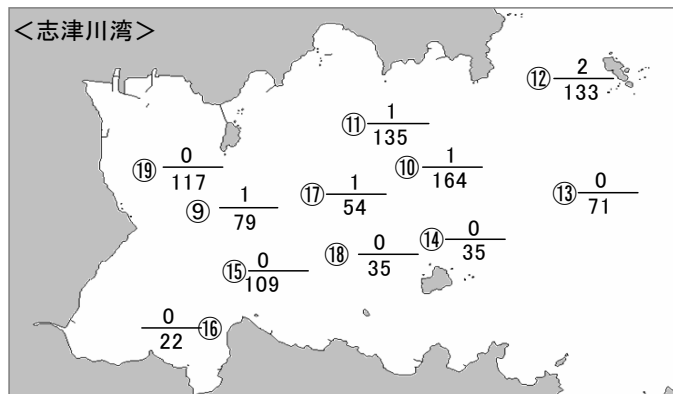
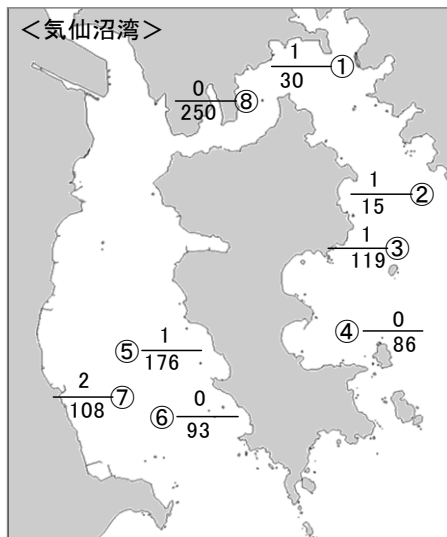
- 気仙沼湾の種がきは、150～250  $\mu$ m の中型幼生が増加してきました。
- 志津川湾の種がきは、200  $\mu$ m 以上の中大型幼生が減少してきました。

【調査結果の概要：8月25, 28日調査（前回は8月18, 19日）】

1. 気仙沼湾の表面水温は24.11～25.73℃（前回は21.51～22.34℃），塩分は30.10～31.71（前回は27.05～33.31）でした。  
マガキの全幼生数は15～250個/100L（前回は16～541個/100L）で、小型幼生（150  $\mu$ m未満）の加入は少ないですが、中型幼生（150～250  $\mu$ m）は増加傾向です。また、250  $\mu$ m以上の大型幼生はまだ少ない（1～2個/100L）ですが、①天神、②鴨木、③唐島、⑤4号沖、⑦二ツ根において確認されました。
2. 志津川湾の表面水温は22.30～22.43℃（前回は22.26～24.14℃），塩分は32.92～33.03（前回は31.93～32.96）でした。  
マガキの全幼生数は22～164個/100L（前回は133～9,241個/100L）で、小型幼生（150  $\mu$ m未満）の加入は少なく、また大型幼生は減少傾向で、湾北部（志津川地区側）の⑨観洋沖、⑩白根、⑪クヌギ出し、⑫袖桁、⑬南原1で少数（1～2個/100L）確認されただけでした（前回調査で多く出現していた中小型幼生（200  $\mu$ m未満）の大型幼生への加入はあまり見られませんでした）。

## H26年度種ガキ浮遊幼生出現状況(4回目)

調査点	月日	水温(°C)	塩分(psu)	透明度(m)	【マガキ】サイズ( $\mu$ m)別幼生数(個/100L)					
					<150	150～200	200～250	250<	合計	
気仙沼湾	8月25日	① 天神	25.73	30.84	8.0	20	7	2	1	30
		② 鴨木	24.86	31.38	8.0		9	5	1	15
		③ 唐島	24.56	31.21	6.0	71	43	4	1	119
		④ 長崎	24.11	31.23	7.5	64	19	3		86
		⑤ 4号沖	24.39	30.10	7.5	3	137	35	1	176
		⑥ 6号沖	24.71	30.90	8.0	64	29			93
		⑦ 二ツ根	25.25	31.11	5.5	68	34	4	2	108
		⑧ 日向貝	24.55	31.71	6.5	194	53	3		250
志津川湾	8月28日	⑨ 観洋沖	-	-	5.0	55	15	8	1	79
		⑩ 白根	22.30	32.93	8.0	108	43	12	1	164
		⑪ クヌギ出し	22.43	32.99	5.5	101	26	7	1	135
		⑫ 袖桁	22.36	33.03	7.0	71	41	19	2	133
		⑬ 作根	22.28	32.92	7.5	49	19	3		71
		⑭ 青島	-	-	7.6	29	5	1		35
		⑮ 長根(波伝谷)	-	-	5.0	90	17	2		109
		⑯ 波伝谷漁港前	-	-	8.5	22				22
		⑰ 南原1	-	-	7.0	41	9	3	1	54
		⑱ 南原2	-	-	7.0	31	4			35
		⑲ 林桁	-	-	-	98	17	2		117



上段: 付着期幼生数(250  $\mu$ m 以上の大型幼生)  
下段: 全幼生数

※次回調査は9月1,2日の予定です。